

府中市地域公共交通計画（素案）に関する オープンハウスの開催結果

1. 開催概要

1-1 実施目的

府中市地域公共交通計画（素案）について、市民の意見を広く伺うため、オープンハウス形式によるイベントを実施した。

「府中市公共交通の現状」～「基本的な方針」については、令和4年5月のオープンハウスで意見を収集しているため、今回は「施策・事業」および「評価指標」について重点的に意見を収集した。

1-2 実施概要

実施概要は下記のとおり。

表 実施概要

実施概要	
日時・場所	市民意見を広く収集するため、府中市内3箇所で実施することとする。 ・1月11日（水）10時～16時 @白糸台文化センター 1階ロビー ・1月12日（木）10時～16時 @西府文化センター 1階ロビー ・1月13日（金）10時～20時 @フォーリス府中 1階光と風の広場
実施方法	各会場に説明用パネルを設置し、府中市職員やKCS職員がパネルを使用しながら、来場者へ説明を行った。 来場者に簡易的なアンケートを行い、「施策・事業」および「評価指標」等に対する意見を収集した。 新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施した。

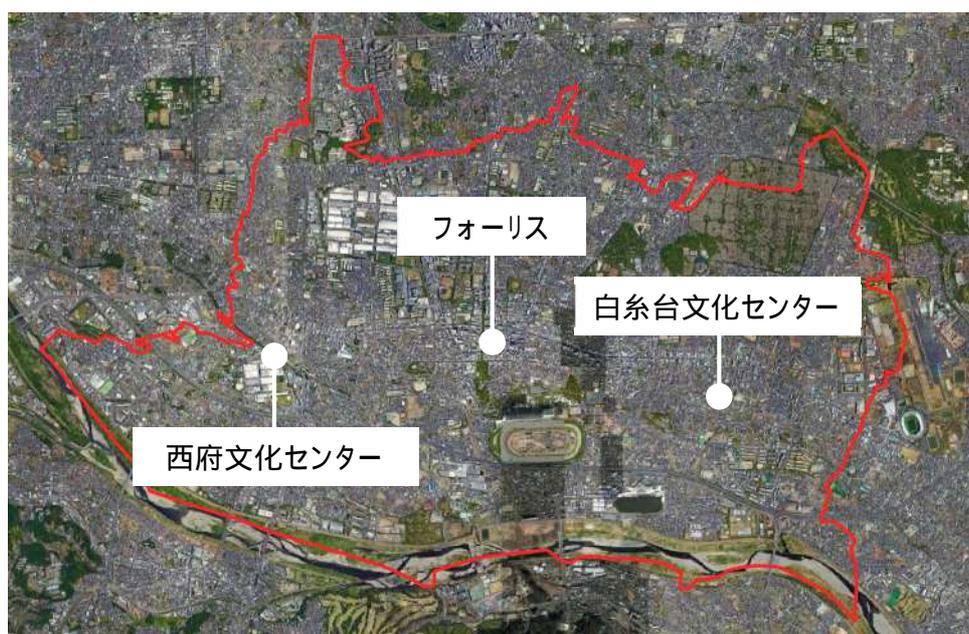


図 会場位置図

2 . 説明用パネル

2 - 1 説明用パネルの構成

説明用パネルの構成は、下記のとおり。

表 パネル構成

No.	タイトル	掲載内容
1	序章	○地域公共交通計画の意義 ○府中市地域公共交通計画の概要
2	上位計画の都市像 国・都の方針	○府中市の上位計画における都市像 ○国や東京都の地域公共交通に関する方針
3	府中市の地域公共交通の現状	○府中市の概況 ○府中市の地域公共交通の現状 ○コミュニティバス事業の評価・検証 ○市民の移動実態
4	府中市の地域公共交通 問題点と課題	○市中心部への移動に関する課題 ○地区内の移動に関する課題 ○地区間・市内外の移動に関する課題 ○公共交通の利用環境に関する課題
5	地域公共交通計画の基本的な 方針	○基本的な方針の意義 ○府中市地域公共交通計画の基本的な方針
6	目標評価指標	○地域公共交通の課題と計画目標の関連
7	目標評価指標	○計画目標ごとの評価指標
8	施策・事業	○施策展開の基本的な考え方 ○施策・事業一覧
9	施策・事業（広域交通）	○広域交通に係る施策及び事業
10	施策・事業（地区間交通）	○地区間交通に係る施策及び事業
11	施策・事業（地区内交通）	地区内交通に係る施策及び事業
12	施策・事業（全域）	○全域に係る施策及び事業
13	推進体制 評価方法	○推進体制 ○評価方法

2 - 2 説明用パネルおよび配布用パンフレット

参考資料 1 参照

パネルとパンフレットの内容は共通

2-3 来場者アンケートの実施

市民の視点から評価指標および施策・事業の妥当性を検証するため、アンケート調査を実施した。

府中市地域公共交通計画（素案）に関するアンケート

参考 前回（基本的な方針等に関するオープンハウス5月）のアンケート結果

本市において地域公共交通計画が必要な理由がわかりましたか	わかった 99.3%	わからなかった 0.7%
計画の基本的な方針は、本市が目指す公共交通サービス像として適切だと思いますか。	はい 96.1%	いいえ 3.9%

以下の設問について、にチェック又は空欄にご記入ください。

問1 計画（素案）全体の構成についてお聞きします。

現状・課題・方針・目標・指標・事業等の関係性が分かりやすく整理できていますか。

そう思う

そう思わない

→そう思わない理由を具体的にお聞かせください。

問2 計画の評価指標についてお聞きします。

計画の評価指標（パネル〇）の内容は適切だと思いますか。

そう思う

そう思わない

→そう思わない理由を具体的にお聞かせください。

問3 施策・事業についてお聞きします。

施策・事業（パネル〇）の内容は適切だと思いますか。

そう思う

そう思わない

→そう思わない理由を具体的にお聞かせください。

問4 あなたについてお聞きします。

問4-1 お住まいの地域をお答えください
府中市内（ 町）

府中市外（ 市）

問4-2 年齢をお答えください。
（ 歳代）

3 . 開催結果

3 - 1 結果概要

表 来場者数

日時	会場	アンケート 回答者数	来場者数
1月11日(水) 10:00~16:00	白糸台文化センター	14人	48人
1月12日(木) 10:00~16:00	西府文化センター	8人	47人
1月13日(金) 10:00~20:00	フォーリス	23人	250人
	合計	45人	345人

パンフレットを受け取った方を来場者としてカウントした。



図 当日の様子（白糸台）



図 当日の様子（西府）



図 当日の様子（フォーリス）

3-2 来場者アンケート結果

3-2-1 現状・課題・方針・目標・指標・事業等の関係性が分かりやすく整理できていますか。

「そう思う」が39人(86.7%)、「そう思わない」が4人(8.9%)という結果となり、参加者の85%以上から現状や課題等の関係性を理解してもらうことができた。

表 回答結果

	そう思う	そう思わない	無回答	合計
白糸台文化センター	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
西府文化センター	7 87.5%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
フォーリス	18 78.3%	3 13.0%	2 8.7%	23 100.0%
合計	39 86.7%	4 8.9%	2 4.4%	45 100.0%

<意見>

- ・目標3の主要拠点の定義が分かりづらい。
- ・細かい字でたくさん書いてあるので、初めての市民にはわかり難い。パネルの上に各々一番言いたいことをテーマのように書いたらどうでしょうか。
- ・漠然として内容が分かりづらい
- ・市が主体となってやれることと都や国に申し入れることなどの区別が分からない

3-2-2 計画の評価指標の内容は適切だと思いますか。

「そう思う」が34人(75.6%)、「そう思わない」が3人(6.7%)という結果となり、計画の評価指標について、市民感覚と大きな乖離がないことを確認した。

表 回答結果

	そう思う	そう思わない	無回答	合計
白糸台文化センター	10 71.4%	0 0.0%	4 28.6%	14 100.0%
西府文化センター	6 75.0%	1 12.5%	1 12.5%	8 100.0%
フォーリス	18 78.3%	2 8.7%	3 13.0%	23 100.0%
合計	34 75.6%	3 6.7%	8 17.8%	45 100.0%

<意見>

- ・コミュバスの路線整理はたくさんやってほしいと思う。しかもっと根本的にはお年寄りでも1人で利用できる電動自転車や自動運転の車など、小回りの効く交通手段が充実してほしい。
- ・緑道をもっと活用してほしい。

4 . 開催結果の地域公共交通計画（案）への反映

オープンハウスの開催結果を踏まえ、地域公共交通計画（案）の作成への留意点や修正内容を整理した。

< 反映方法 >

- ・ 評価指標および施策・事業について、参加者の大半から理解を得られたため、大幅な修正は行わない。
- ・ 主に記載内容の分かりやすさ、具体性に関する意見であるため、下記の点に留意し計画書作成を進める。

ご意見	計画書作成時の留意点
細かい字でたくさん書いてあるので、初めての市民にはわかり難い。	計画書では、可能な限り、図表を盛り込みながら、視覚的に取組内容が伝わるよう工夫する。 可能な限り、例示・イメージ図を追加する。
漠然として内容が分かりづらい	
具体性が乏しく分からない。地区ごとの学校、観光施設、人口密度の表示があればイメージしやすかったかもしれない。	
“モビリティハブ”の意味がパッと見て分かりにくい。	用語解説を充実させ、市民に伝わりやすいよう留意する。
事業の実施状況を“見える化”して、市民でも状況が分かるようにしてはどうか。	事業実施状況を府中市地域公共交通協議会等で報告し、その内容を府中市ホームページに掲載する。

自由意見（詳細）

< 白糸台 >

府中市地域公共交通計画（素案）に関する意見

- 計画に記載されている事業を早く進めてほしい（困っている高齢者に対して早く対応してほしい）。
- 2年ごとにスケジュール感をもって進めてほしい。
- 担当者が変わっても事業が進むようにしてほしい。
- 事業の実施状況を“見える化”して、市民でも状況が分かるようにしてほしい。
- 地域との連携をしながら、手段を考えてほしい。
- 庁内で連携しながら検討を進めてほしい。
- “モビリティハブ”の意味がパッと見て分かりにくい。

ちゅうバスに関する意見

運行ルートについて

- 多磨霊園駅前までちゅうバスが通らない。ルートが長い。生涯学習センターが利用させるよう、もっとバスなどを回してほしい。
- ちゅうバスで府中駅まで行きたいので現状を維持してほしい。
- 朝日町ルートについて、直近の経路変更で迂回が増え使いづらくなった。

運賃について

- ちゅうバスの100円は維持してほしい。

運行時間帯について

- ちゅうバスの最終便が1時間遅くなるとよい。

運行本数について

- ちゅうバスは最低でも20分に1本はほしい。

情報提供について

- バス車内のルート表示を分かりやすく。（朝日町ルート）
- 視覚障害があるが、ちゅうバスに関しては、乗務員から声かけされることが増え、利用環境が改善されている。

その他

- 狭いバス停「車返団地内郵便局」前、UR側にセットバックされるとよい。
- 10～20秒程度の遅れで、ちゅうバスに乗れない高齢者の方を度々見る。時間厳守の方針だとは思いますが、「コミュニティバス」としては、もう少しゆとりのある方がよい。

公共交通全般に関する意見

公共交通ネットワークについて

- 府中駅 味の素スタジアムを繋ぐようバスがあるとよい。
- 小柳町へのアクセス 桜井病院近くの方々が不自由している。
- 武蔵野台駅の改札を白糸台側に欲しい。
- 武蔵野台駅周辺は駅まで坂があるのでバスがないと辛い。
- 南武線との連結も考えてほしい。

- 車で移動できるうちは問題ないが、将来的には買い物施設、病院などの拠点への移動に公共交通が対応してくれるとよい。
- 外語大周辺から調布方面へのバスが減って不便。

運賃に関する意見

- ボランティア活動をする際にも交通費を負担しなければならないので、ボランティア券を持っていると運賃が無料になるようにしてほしい。
- ちゅうバスの乗継券を武蔵野台駅以外にも拡大してほしい。
- 金額的にだれもがタクシーを気軽に使えるわけではないので、乗合タクシーのような手軽な手段があるとよい。
- 定額サービスがあると、使いやすい。
- 1日フリーパス（市内限定）があると、回遊しやすい。

情報提供について

- ルート検索しやすくしてほしい。
- 便利な使い方を教えてもらえると利用促進につながると思う。
- 視覚障害があるが、電車を利用して買い物に行く比率が高い。ホームドアは望むが、駅員が少なくなっている現状の方が不安なので、市と連携して何か解決できるとありがたい。なお、単なる補助員ではなく駅員さんが理想。

運行車両について

- 高齢者の利用を考えると、バリアフリー車両が重要だと思う。
- 普段は車を使っているが、大きな荷物を持っているとバスに乗りづらい。

その他

- 高齢者が出たいときに外出できない。既存交通の活動量だけだと厳しいと思う。規制はあると思うがUberのように一般の人が空いた時間などに対価を得て輸送できれば、課題解決になると思う。
- バス停と施設の距離が遠い。
- 稲城大橋の下にバス停が欲しい。
- モビリティハブに車椅子も置いてほしい。
- バリアフリーに関しては、鉄道駅周辺だけでなく福祉エリアなど、実際に当事者が利用するエリアで実施してもらう方がよい。
- まち歩きに関しては、ガイドヘルプを付けている人より、一人で歩いている人の方が問題に気づきやすい。音響信号について、発信機が使えるタイプのものがよい。また、音声式の場合は音量が小さく聞こえづらい。その他音響信号設置の相談あり。

その他

- 押立は独居老人が多い。
- イヤホン装着など交通安全意識が不十分な自転車利用者が多い。

<西府>

公共交通全般に関する意見

公共交通ネットワークについて

- ちゅうバスと路線バスが重複しているので解消してほしい。
- 地域内の移動を便利にしてほしい。
- 中河原駅から多摩総合医療センターに行くために、府中駅を経由しなければならないので、少し不便を感じる。
- 西府から医療センターなどの南北の移動が不便である。

その他

- 郷土の森はシーズンになると利用があるので、対応が必要ではないか
- 西府駅を跨いだ移動がしにくい（移動しにくい。地下通路は傾斜が急な為使いにくい。駅は自転車で通過できない。）

<フォーリス>

府中市地域公共交通計画（案）に関する意見

- 素案を見る限り、事業実現の費用をどこから捻出するのか疑問に感じた。
- 計画に記載の施策はある程度時間をかけて順次実施すると思われるが、計画の進捗は確認しつつ、すでにある課題に対しては個別に対応してほしい。

ちゅうバスに関する意見

運行ルートについて

- ちゅうバスについて、府中駅を中心とした運行ではなく、各地域で円を描くような運行形態にしてほしい。
- 府中本町駅ロータリーを整理してちゅうバスが乗り入れるようにしてほしい。
- 聖蹟桜ヶ丘駅など近隣市の主要駅まで走るちゅうバスの路線があるとよい。
- 北山町循環が北山町四丁目までで折り返してしまうので使い勝手が悪く、最低でも国立市のたまらん坂のあたりまでアクセスできると隣接市に移動しやすい。
- 是政循環について、競艇場前駅方面にも対応しつつより効率的な路線にしてほしい。現状は「さえき」で買い物時にちゅうバスを利用しにくい。（以前市長への手紙を投稿）

運行本数について

- 郷土の森公園に行くにあたり、バスの本数が少ない。

その他

- 押立町4～5丁目、昨年12月に住民向けにちゅうバスに関するアンケートを実施した。日常生活の足がない、バス停まで歩けないといった意見があった。
- コミバスを効率化する場合にはワゴンサイズにすることも考えられる。デマンド交通は導入してもなかなか予約が集まらない、定時低路線のほうが高齢者には使いやすいという話をよく聞く。
- ちゅうバスの停留所は公園の入り口から遠く、使いづらい。

公共交通全般に関する意見

公共交通ネットワークについて

- 西府周辺から国立方面など西北方向へのアクセスが悪い。
- 西原町三丁目～熊野神社古墳周辺の交通の便が悪い。

- 南北のアクセスを担う交通手段として西武多摩川線は貴重な存在である。
- 市内には緑道が多いので移動経路として何らかの活用が可能ではないか。

その他

- EVは音が小さいので、疑似的なエンジン音を発するなど対策がないと視覚障害者には危険がある。
- バス停周辺の点字ブロック整備のほか、「シグナルエイド」などを活用した音声案内にも対応してほしい。
- 府中市は電車もバスも十分に走っており、不満はない。
- 府中本町駅にはポテンシャルがあると思うので、賑わいづくりなど期待する。
- 高齢者の足として三輪自転車のレンタルなども考えられるのではないか。

その他

- 市中心部に住んでいるのでバスを利用する機会は少ない。特に不便は感じていない。
- 地元でもデマンド交通が運行しているが、利用が少ないのか1日数本しか使えない。
- シェアサイクルは日常的に活用しており、国分寺方面への移動に便利である。